

星月夜

色あせていく

ぬいぐるみ

多摩高校 二年生 森田 結衣

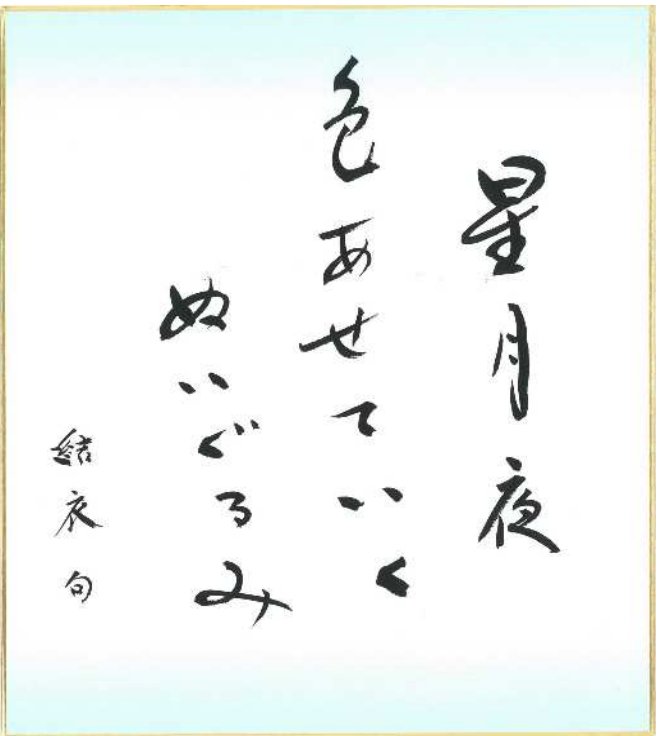
審査委員 青梅市俳句連盟

菅原会長 講評

審査員特別賞 (高校生)



星月夜とは月のない夜空が星明りで月夜のように明るいことで、秋の季語です。この季語と色あせていくぬいぐるみとを取り合わせ、壮大な宇宙と地上の無常とが表現されました。戸外の星月夜に思いを馳せながら、色あせてきたぬいぐるみに見入っているのでしょうか。



青梅市書道連盟 栗原会長に
御協力いただき、表彰式にて色紙をお渡ししました。